

足利風 -ashikaga-fu

2012
10月号
Vol. 22



画:永倉 功



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

「鬼手仏心」

宮城県石巻市・大川小学校の津波に流された子どもたちの70遺族たちは、現在でも、4名の行方不明の児童たちを、最後の一人が見つかるまでと、毎日搜索をしつづけている。重機リース料など月々60万円以上の経費を身銭を切っているが、見るに見かねた全国のNPOなどから少しずつ支援の手が差し伸べられ始めた。その支援に入ったNPO関係者から、ご遺族たちの話を聞いた、前橋市駒形在住の絵手紙作家・小林生子さんは、その遺族会のお一人お一人の手元に、花地蔵の絵が添えられた“般若心経”を届けられた。ご遺族たちは、涙、涙・・・で、それぞれの亡くされた子どもさん似のお地蔵さんに花を添えられた“花地蔵”の絵に見入っていた。

“お地蔵さん”として昔話や各地の民話でなじみの深い地蔵菩薩は、あらゆる世界をめぐり歩き、苦しむ人々を救う。もともとインドでは、大地の恵みの神で、作物を生み出す地母神である。日本では“代受苦”～地獄の苦しみを人々の代わりに受ける～という願が、地蔵菩薩の性格を良く表している。また、地蔵は六道輪廻の守護者であり、六地蔵は六道～地獄・餓鬼・畜生・修羅・人・天～の世界のそれぞれの辻で人々を守っている。

“お地蔵さん”は千変万化、さまざまにカタチを変えて人々を救う。心底揺るがぬ優しさを思う時、「鬼手仏心」という言葉が浮かぶ。NPOや企業トップの心のボルテージが高い人の決断。インディペンデント(自立)に裏打ちされた品格を持ったリーダー。P. ドラッカーは、真のリーダーに必要な条件は“倫理と誠実さ”だと言う。また“リーダーに人気投票は必要ない”とも言う。私自身も決断を下す前に自分の心に問う～私慾ではないか？ 千万人と雖も吾ゆかん、との覚悟はあるか？～誠に、仏の心を持つ者のみが、鬼手、すなわち明日に向かっての正しい決断ができる。



(M生)

映画「きょうを守る」上映会で陸前高田を支援！

7月13日(金)夜、足利市民活動センターみんなの広場で、陸前高田を支援する映画「きょうを守る」の上映会が満場の観客をお迎えして行われました。

この映画は、陸前高田出身の山梨県立大学生・菅野結花さんの監督による話題作で、現在作品はアメリカ全土を巡回しており、中国語・韓国語などなどに字幕が翻訳され、世界的な反響を呼んでいます。尚、指導教授の前沢哲爾さんは、足利高校卒です。上映後、観客のみなさんの感想も述べられ、アンケートも多数書いていただきました。～映像が美しかった～被災者と同じ目線で感動した～対象に的確なカメラワークで迫り、感情に流されず抑制された視線が、より被災地・被災者の哀しみを表現していた。東日本大震災後に多くの映像が流れたが、この作品は秀逸です・・・

尚、「がんばろう 東北！」応援プロジェクト足利風では、今後も、陸前高田の津波到達点に桜を植える「桜ライン311」プロジェクトを支援して行きます。みなさん今後ともご協力くださいますようお願いいたします。

(鈴木光尚 記)

* 足利の子ども達がつくった短編映画を見に来ませんか？ *

～前澤 祐基～



テレビや映画を見ていて「見覚えのある風景だな」と感じたことはないですか？実は最近足利ではドラマの撮影がよく行われているそうです。「遺留捜査」「君に届け」「月光の仮面」どれかひとつでもご覧になったことがあるのではないのでしょうか。古くからの建物や、豊かな自然、すこし懐かしく暖かい街並みが残る足利は、ロケ地として沢山の作品に登場しているんです。そんな「映画のまち」足利で、映画をつくる合宿が開かれました。私はスタッフとしてお手伝いさせていただきましたので、合宿の様子をお伝えしたいと思います。

集まったのは市内に住む小学生から高校生まで20名、会場となるのは木々が青々と生い茂る名草の巨石荘です。子ども達にとってははじめての映画の作り方を教えてくださるのは映画監督の藤橋誠先生、演技指導は俳優の濱本暢博先生が担当されました。

参加者は3日間で台本づくりから撮影まですべてを行います。子ども達は与えられたお題からイメージを膨らませ、登場人物を思い描き、ストーリーを考えます。登場人物はすべて自分たちが演じるので台本を書く子ども達の顔は真剣そのものです。構想2日、それぞれのチームが原稿用紙12・3枚の大作を書き上げました。実際にこれを映画にすると5分少々です。「なーんだ、たった5分かあ」なんて思った子ども達も多いでしょう。しかし、たった5分の映像を撮影するのに、その何十倍の時間がかけている事を、スタッフの大人達含め身をもって体験することになるのです。。

そして、出演者とスタッフの根気と努力の結果、4作品が無事クランクアップを迎えることができました。撮影された映像は現在編集作業中です。完成は今年の10月、助戸公民館で上映会が行われる予定です。ホラーもあれば心温まる作品もあり、子ども達の素敵な映画をあなたもご覧になりませんか。

* 『梁田の寺子屋』 *

中山太郎の友人でもある南方熊楠先生～日本の博物学者・民俗学者・生物学者・細菌学者・天文学者・人類学者・考古学者・歩く百科事典とも言われた～が、自然は(自然社会を含む)全てに関係している、と教えています。自然と共生することが、最も正しい生き方と言えるのではないかと。歴史文化も『一般的歴史文化』と『見えない歴史文化』があるような気がします。『見えない歴史文化』が一般の古民家に保存されていますが、時代が変わり管理できず焼却されてしまうので、出来るだけ過去の資料をITカードに遺すことは未来のIT社会に於いて勝ち馬になるだろうと、数年前にニューヨークタイムズの社説で述べています。

博物的≪古い物、古い写真や古い書き物(石碑含)古い言い伝い、モットイナイとを感じる物、アートの、民族学的≫古い物には情報がある考えで、資料情報を見て、沢山の数の中から感じとって、実学的に学んでITカード3万枚を目指しています。

以上の事を含めて、高富藩跡古民家について、梁田資料調査委員会と共に調査を行っています。ITカード3万枚を保存する活動が3月26日から始まりました。他地区に広げ、B級博物館にまで発展したいものです。

① インフォメーション ①

☆ 臨時休館のお知らせ

10月28日(日) 予備日:11月10日(土)
電気工事のため全館使用できません。

☆ ドキュメンタリー映画「ピース」上映会

～戦争と平和、生と死、ユーモアと切なさが同居する「生の時間」～

日 時：平成 24年 10月14日(日) 10:30～、13:30～、16:00～

会 場：とちぎ蔵の街観光館

チケット：500円

※足利出身の想田和弘監督の作品です。

☆ 短編映画作品上映会

日 時：平成 24年 10月 21日(日) 午後 1時 ～ 3時

会 場：足利市助戸公民館

☆ 長谷川健一さん講演会

日 時：平成24年 10月 27日(土) 午後 7時開演 入場無料

会 場：足利市民プラザ 301号室

主 催：NPO 法人ピースサポート協会

共 催：NPO 法人足利の風 他

* センターからのご案内 *

☆ みんなの広場 ～ 10月・11月のご案内 ～

* 鈴木雪穂書展(10月1日～11日)

* 川島直人水彩画作品展(10月15日～25日)

* まち映画展(10月29日～11月8日)

* 第14回シルバー大学校 生涯学習作品展(11月12日～21日)

* 花地蔵展(11月26日～12月6日)

☆ 相談室 & 講座のご案内

* 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

* 講 座 = 毎月1回 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

編集後記

猛暑の日々も終わり、過ごしやすい季節となりました。肌にあたる風も冷たさを感じ、周りの風景も赤や黄色に衣替え。庭に出て、秋の息吹を感じてみてはいかがですか。

(アイリ)

“ 講座・相談室のご案内 ”

【相談室】

日付	相談テーマ	相談員
10/10(水)	身につけよう 最強プレゼンテーション術	白田 明さん (ブランドウ・アシスト代表) さん
10/24(水)	好感のもてる笑顔づくり	坂本 信子さん (笑顔インストラクター) さん
11/14(水)	ツイッターはじめの一步	山田 雅俊さん (だがね組代表) さん
11/28(水)	電話対応マナーの基本	石嶋 節子さん (テレコミュニケーター) さん

時間 午後7時～9時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 ワーキングルーム

【講座】

日付	講座名
10/18(木)	群馬を世界中に自慢したくなる街に！ 講師：橋爪光年（ジョウモウ大学学長・高崎）さん
11/15(木)	夜市で、まちの活性化を！ 講師：三田英彦（まちづくりを考える研究グループ・館林）さん

時間 午後7時～9時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 会議室

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3 (☎0284-44-7311)

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

期間	企画展名	出展者
10/1(月) 10/11(木)	鈴木雪穂書展	鈴木雪穂さん
10/15(月) ~10/25(木)	川島直人水彩画作品展	川島直人さん
10/29(月) 11/8(木)	まち映画展	足利で 「まち映画」をつくる会
11/12(月) 11/21(水)	第14回シルバー大学校 生涯学習作品展	シルバー大学校 足利支部
11/26(月) 12/6(木)	花地蔵展	小林生子さん

展示会場 足利市民活動センター（旧保健所） 3階 みんなの広場
（足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311）

展示時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝